

大利根旭出福祉園

D-1

施設概要		
連絡先	0478-83-1220	スチコンあり。
厨房形態	直営	経口補助食品やとろみ剤の使用は調理担当は使用せず個別に支援員が使用している。
食数	朝 56食・昼 66食・夕 56食	

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	 とろみ茶		とろみファイン、とろみエール、トロメイクSP 使用
1j	 既製品（ゼリー）		
2-1	 ペースト食	 ペースト粥	ペースト粥 :粥をミキサーにかけたもの
2-2			
3	 ソフト食		ソフト食:市販品(付合せミキサー)にとろみあんをかけたもの
4		 全粥	
その他 分類	 常食 一口大 刻み食		ごはん

施設概要	
連絡先	0478-50-7117
厨房形態	直営
食数	朝 49食・昼 49食・夕 49食

	副食	主食	備考・特徴
0j Ot			Ot : トロミアップエース
1j			
2-1			
2-2			
3			
4	 粗みじんとろみつき	 全粥	副食 : トロミアップエース使用
その他 分類	 常食  一口大  1cm角  粗きざみ  粗みじん	 軟飯  ご飯  ミキサー粥	主食 : ミキサー粥 →全粥をミキサーにかけたもの (粒あり) 副食 : (普通食を展開) 一口大、1cm角、粗きざみ、粗みじん

風の郷 「厚生園」

D-3

施設概要	
連絡先	0478-82-5134
厨房形態	直営
食数	朝 100食・昼 100食・夕 100食

	副食	主食	備考・特徴
0j Ot	お茶ゼリー とろみ茶		Oj : ゼラチン使用 Ot : ネオハイトロミールⅢ使用
1j	 既製品		既製品 : カロリープリン
2-1			
2-2	 ミキサー食	 ミキサー粥	主食 : ホット&ソフト使用 副食 : メイプロテイン入り ネオハイトロミールⅢ使用
3			
4	 極刻み食 (とろみがけ)	 粥	副食 : 片栗粉でとろみづけ
その他 分類	 常食 刻み食	 軟飯 米飯	常食 : 一口大に対応可

施設概要	
連絡先	0479-76-5500
厨房形態	直営
食数	朝 103食・昼 103食・夕 103食

加齢のため嚥下機能低下の利用者が増加
2022年10月～ムース食を食種に加え喫食率が増加

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	とろみ茶		0t:つるりんご(支援員で使用)
1j	 既製品		既製品を使用 (メイバランスブリックゼリー)
2-1	ミキサー食	 ペースト粥	副食:トロメイク使用
2-2			
3	 ムース食		副食:スペラカーゼ使用
4	刻みとろみ	 全粥	副食:とろみ(トロメイク使用)
その他 分類	 全粥食	刻み食	一口大、刻み(7～8mm) 超刻み(5mm)対応可

第2ひかり学園

D-5

施設概要	
連絡先	0479-76-8866
厨房形態	直営
食数	朝 52食・昼 77食・夕 56食

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	とろみ茶		0t:つるりんご(支援員で使用)
1j	 既製品		既製品を使用 (メイバランスブリックゼリー)
2-1	ミキサー食	 ペースト粥	副食:トロメイク使用
2-2			
3	 ムース食		副食:スペラカーゼ使用
4	刻みとろみ	 全粥	副食:とろみ(トロメイク使用)
その他 分類	 全粥食	刻み食	一口大、刻み(7~8mm) 超刻み(5mm)対応可

施設概要		高齢化に伴い、とろみをかけたり、ミキサー食への移行 が増加している
連絡先	0478-86-4151	
厨房形態	委託給食会社	
食数	朝 41食・昼 41食・夕 41食	

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	とろみ茶		0t: とろみバランス 使用
1j	既製品 既製品		既製品: メイバランスブリックゼリー アイソカルゼリー ハイカロリー
2-1	ミキサー食	粥ミキサー	主食: ソフトティアU 使用 副食: とろみバランス 使用
2-2			
3			
4	刻み食	全粥	荒刻み、1cm大、1口大
その他 分類			

施設概要	
連絡先	0478-86-3003
厨房形態	委託（メフォス）
食数	朝 66食・昼 76食・夕 67食

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	 とろみ茶		0j: 既製品を使用 (トロミーナ)
1j	 既製品		既製品を使用 (ハイカロリーゼリー)
2-1			
2-2			
3		 既製品	既製品を使用 (らくらく食パン)
4	 刻みとろみ食	 おかゆ	
その他 分類	 刻み食		

有料老人ホーム エクセルシオール佐原

E-1

施設概要		<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の状態や摂食嚥下機能に合わせた食事を提供 ・栄養状態に合わせて栄養補助食品を使用
連絡先	0478-50-3061	
厨房形態	直営	
食数	朝 60食・昼 80食・夕 60食	

	副食	主食	備考・特徴
0j 0t	とろみ茶		0t :トロメイクコンパクト使用
1j			アイソカルゼリーハイカロリー
2-1	 既製品		主食:酵素入りゲル化剤 (ソフティアU) 副食:とろみ付け剤 (トロメイクコンパクト) メイバランスぎゅっとソフトJelly
2-2			
3			
4			副食:刻み食、とろみかけ対応可 (とろみ付け剤)
その他 分類	 刻み食 既製品		常食、一口大 :肉のみ刻み対応可 アイソカル100、メイバランスミニ

高齢者の口腔機能と身体の健康

高齢者における口腔機能の低下は、早い場合40代から始まり、「オーラルフレイル（口腔の虚弱）」と呼ばれる状態を経て進行します。この過程では滑舌の低下、むせや食べこぼし、噛めない食品の増加などが見られ、口腔機能低下症と診断される場合があります。この状態は生活意欲や社会性の低下を引き起こし、歯磨きなどの口腔ケアが怠られることで虫歯や歯周病が進行し、最終的には栄養不足や筋力低下を通じて要介護状態に陥るリスクが高まります。

口腔機能低下症は、「口腔不潔」「口腔乾燥」「咬合力低下」「舌口唇運動低下」「低舌圧」「咀嚼機能低下」「嚥下機能低下」という7つの要素に分類されます。これらは、口腔環境や運動能力、栄養摂取に影響を及ぼし、加齢や疾病、栄養不足が原因で進行することが多いです。例えば、「舌口唇運動低下」は会話や食べこぼしに影響を及ぼし、「咀嚼機能低下」は食品の多様性の喪失や低栄養につながります。また、「低舌圧」や「嚥下機能低下」は十分な栄養摂取を妨げ、全身の健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

これらの問題を予防・改善するには、定期的な歯科受診や口腔機能リハビリテーションの実施が重要です。適切な治療や介入によって、口腔の清潔さや可動性、味覚感度、嚥下能力の改善が期待できます。また、口腔内の状態を評価するために「OHAT (Oral Health Assessment Tool)：次ページ」などのツールを活用することが推奨されます。口腔機能の維持と改善は、高齢者のQOL向上と健康寿命の延伸に寄与すると考えられます。

【留意点】

- ※歯が欠損している場合、義歯装着を検討しても、高齢者が義歯を認識できず異物感が強いようなら、使用できない場合もあります。
- ※義歯を装着すれば、何でも食べられるようになるわけではありません。摂食嚥下機能が低下しているようであれば、口腔機能のリハビリテーションも必要であり、その精査及び指導も含め、歯科受診を検討してください。

(一社) 香取匝瑳歯科医師会
(とうごう歯科口腔外科医院)
理事 東郷拓也先生

ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版 (OHAT-J)

(Chalmers JM, 2005; 松尾, 2016)

ID:	氏名:	評価日: / /				
項目		0 = 健全	1 = やや不良	2 = 病的	スコア	
口唇		正常, 湿潤, ピンク		乾燥, ひび割れ, 口角の発赤		腫脹や腫瘍, 赤色斑, 白色斑, 潰瘍性出血, 口角からの出血, 潰瘍
舌		正常, 湿潤, ピンク		不整, 龜裂, 発赤, 舌苔付着		赤色斑, 白色斑, 潰瘍, 肿脹
歯肉・粘膜		正常, 湿潤, ピンク		乾燥, 光沢, 粗造, 発赤 部分的な(1-6歯分)腫脹 義歯下の一部潰瘍		腫脹, 出血(7歯分以上) 歯の動搖, 潰瘍 白色斑, 発赤, 圧痛
唾液		湿潤, 漿液性		乾燥, べたつく粘膜, 少量の唾液 口渴感若干あり		赤く干からびた状態 唾液はほぼなし, 粘性の高い唾液 口渴感あり
残存歯		歯・歯根の う蝕または破折なし		3本以下の う蝕, 歯の破折, 残根, 咬耗		4本以上のう蝕, 歯の破折, 残根 非常に強い咬耗 義歯使用無しで3本以下の残存歯
義歯		正常 義歯, 人工歯の破折なし 普通に装着できる状態		一部位の義歯, 人工歯の破折 毎日1-2時間の装着のみ可能		二部位以上の義歯, 人工歯の破折 義歯紛失, 義歯不適のため未装着 義歯接着剤が必要
口腔清掃		口腔清掃状態良好 食渣, 齒石, プラークなし		1-2部位に 食渣, 齒石, プラークあり 若干口臭あり		多くの部位に 食渣, 齒石, プラークあり 強い口臭あり
歯痛		疼痛を示す 言動的, 身体的な兆候なし		疼痛を示す言動的な兆候あり: 顔を引きつらせる、口唇を噛む 食事しない、攻撃的になる		疼痛を示す身体的な兆候あり: 頬、歯肉の腫脹、歯の破折、潰瘍 歯肉下膿瘍。言動的な兆候もあり
歯科受診	(要 ・ 不要)	再評価予定日	/ /		合計	

Japanese Translation: Koichiro Matsuo permitted by The Iowa Geriatric Education Center

available for download: <https://www.ohcw-tmd.com/research/> revised May 1, 2025

日本語版作成: 東京科学大学大学院地域・福祉口腔機能管理学分野 教授 松尾 浩一郎

使用方法詳細は東京科学大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野HP <http://www.ohcw-tmd.com/research/ohat.html>